



〔証券コード:6941〕

第59期

中間報告書

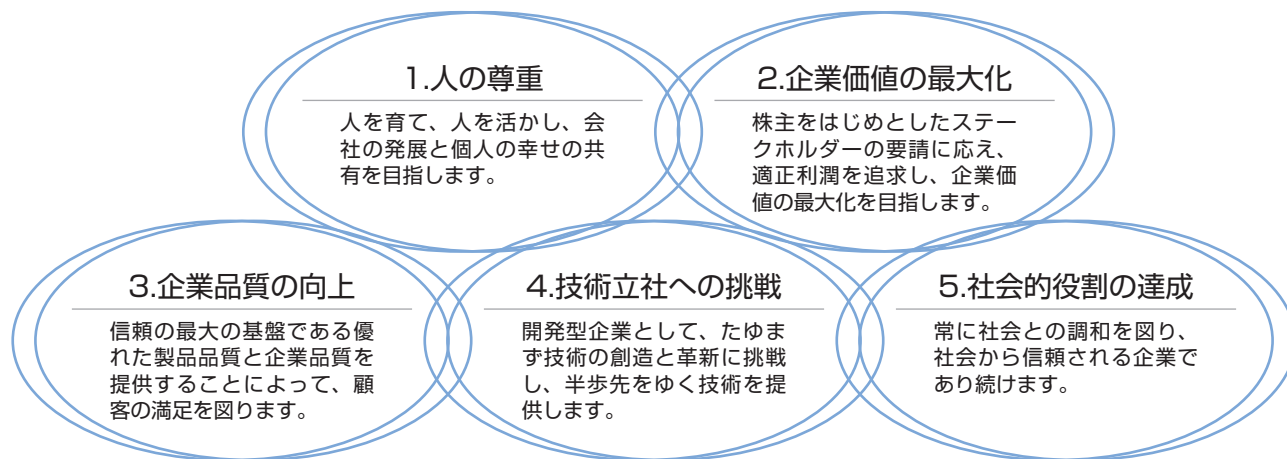
2013.4.1～2013.9.30

Contents

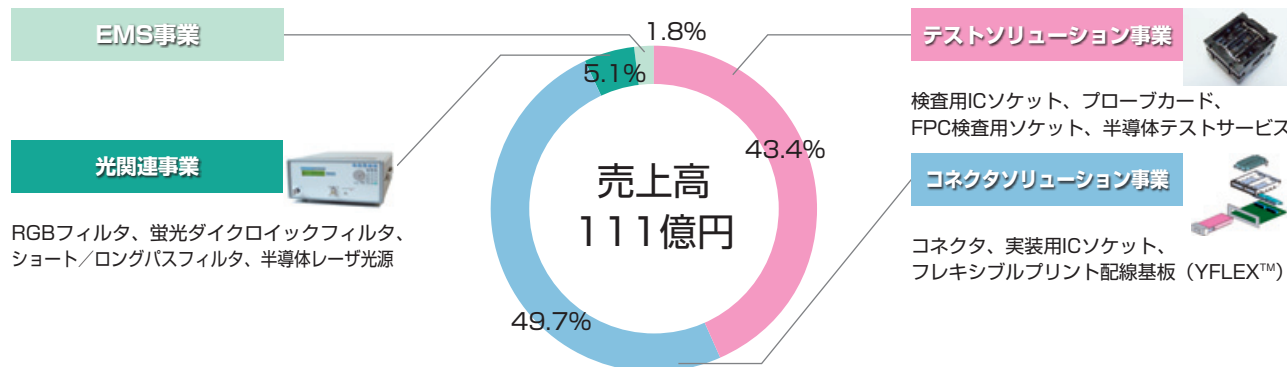
企業理念	1
社長ごあいさつ	2
セグメント情報	3
トピックス	4
連結財務諸表	5
会社概要	6

山一電機株式会社

山一電機グループは、新しい価値の創造に革新的に取り組み、
エレクトロニクス産業において、すぐれた品質の
トータルパッケージサービスを提供することを通じて、
お客様の価値創出に貢献します。



セグメント別売上高構成比と主要な事業内容
(平成26年3月期第2四半期)





平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、平成26年3月期第2四半期累計期間の
連結業績につきましてご報告いたします。

代表取締役社長

太田 佳孝

当社グループを取り巻く環境は、国内では政府の経済対策や円安の定着による企業業績の改善などの景気回復基調も見られますが、海外では欧州の債務問題や新興国での経済成長鈍化など先行き不透明な状況が依然として続いております。

当社グループの関連するエレクトロニクス市場は、スマートフォン、タブレット端末および自動車関連等が順調に推移いたしました。

このような経営環境の中で当社グループは、基幹事業に経営資源を集中し、持続的成長と収益力の向上を図るべく、国内外のEMS事業を終息し、当社本社移転、グローバルでの業務効率化および固定費削減などの構造改革に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高11,113百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益426百万円（前年同期は営業損失603百万円）、経常利益641

百万円（前年同期は経常損失1,002百万円）、四半期純利益515百万円（前年同期は四半期純損失2,056百万円）となりました。

通期の業績見通しにつきましては、第2四半期連結累計期間の実績に加え、第3四半期以降の経営環境および事業動向を踏まえ、売上高21,400百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益570百万円（前年同期は営業損失1,242百万円）、経常利益710百万円（前年同期は経常損失810百万円）、当期純利益530百万円（前年同期は当期純損失3,139百万円）を予想しております。

なお、中間配当の実施につきましては、誠に遺憾ではありますが、見送らせて頂くことといたしました。

株主の皆様におかれましては、今後ともますますのご支援とご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

経営方針

構造改革

EMS事業の終息

プライコンマイクロエレクトロニクスINC.のEMS事業売却、
マティ株式会社での清算終了

販管費の圧縮

当社本社移転、ERPコスト削減、ワールドワイド業務人員見直し

収益力強化

不採算品からの撤退

現不採算からの撤退と将来に作らない仕組み化

ロスコストの低減

現場力に磨きをかけ、無駄コストを圧倒的に減する

海外機能アップ

開発、QCD管理、サプライチェーン管理を海外移転

成長戦略

TS事業

ブランド力を活かし、顧客サービスの機会を増やす

CS事業

ニッチトップの戦略を徹底する

OPT事業

キラー商品（樹脂を使用したIRカットフィルタ）をビジネス化する

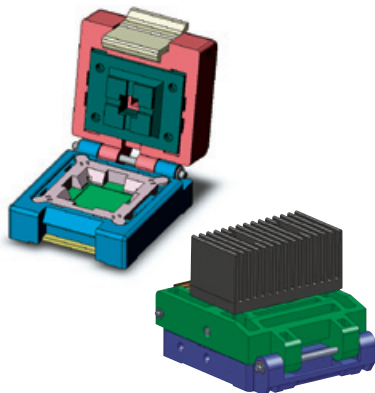
テストソリューション事業

0.30mmピッチ グリッドアレイパッケージ用バーンインソケットを開発

スマートフォンやタブレット端末などの高機能化により、モバイル機器用半導体はさらに高性能・省スペース化が進んでおります。

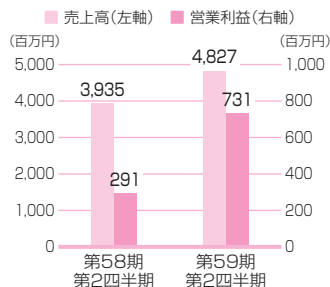
この度、グリッドアレイパッケージ用従来品よりも狭ピッチである0.30mmピッチのバーンインソケットを開発いたしました。

微細化ニーズが進むバーンインテストのご要望に、最先端技術製品でお応えいたします。



0.30mmピッチ バーンインソケット

テストソリューション事業



コネクタソリューション事業

MSA規格に準拠した光モジュールCFP4用コネクタ&メカセットのサンプル出荷開始

通信システム市場、特にイーサネット環境に用いられる最先端の100ギガbps(25ギガbps×4ch) 伝送に対応したCFP MSA準拠の光トランシーバ向け電気コネクタとして、CFP、CFP2に続きCFP4に対応したコネクタおよびメカセットの開発をいたしました。当社の製品がCFP MSAの標準になっていることで、市場に先立った製品開発が可能です。製品サイズは既に市場投入済みであるCFPの約1/4サイズ、CFP2の約1/2サイズと最小で、CFPファミリーの中では最大の高密度実装が可能となり、次世代の超高速通信に貢献いたします。

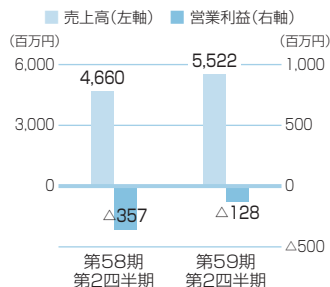
※MSA (Multi Source Agreement) は、製品のパッケージサイズ、ピン配置および電源関係の仕様を共通化する手法です。

※bps=ビット毎秒 (通信速度)



光モジュールCFP4用コネクタ&メカセット

コネクタソリューション事業

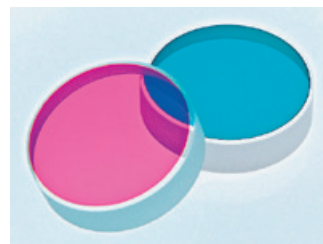


光関連事業

新世代レーザ内視鏡用光ファイバARコーティング、ダイクロイックフィルタを開発

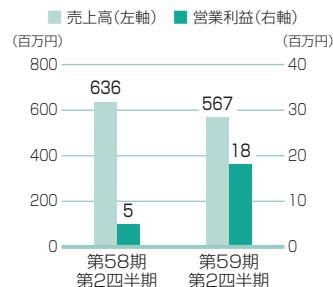
従来の内視鏡では発見できなかった粘膜表層の微細血管や粘膜の模様を強調した画像観察を可能とし、がんなどの病変部の視認性を向上させる新世代レーザ内視鏡の開発が進んでおります。当社は耐久性に優れた誘電体多層膜を高精度で制御するコーティング技術を使い、新世代レーザ内視鏡の高度な画像品質実現の要となる光ファイバARコーティングとダイクロイックフィルタを開発いたしました。この度、内視鏡メーカーへのサンプル供給を開始し、2014年度の量産に向け品質向上を進めております。

※AR(Anti-Reflecting) は、反射防止を意味します。



光ファイバARコーティングとダイクロイックフィルタ

光関連事業



プライコンマイクロエレクトロニクスINC. (PMI社) 新本社工場

当社グループのPMI社は、ICソケットやコネクタ製品の製造の他に、高密度基板実装サービスのEMS事業を運営してきましたが、この6月末に旧工場を含めたEMS事業を譲渡いたしました。これに合わせ、PMI社はEMS事業を除く製造機能を確認するため、新工場を確保し、7月1日に移転いたしました。新工場では、ICソケットやコネクタ製品の製造の他に、成形やプレスを含めた生産を行っております。

建屋建築面積は約1万3千㎡、さらに増設が可能なスペースもあり、現在、現地調達率は10～20%ほどですが、今後一貫生産体制を目指し、ローコストオペレーションを構築してまいります。

新住所：No.14 Ampere Street, Light Industry & Science Park 1, Cabuyao, Laguna, PHILIPPINES



山一電機本社移転

当社本社は、構造改革の一環として8月19日に大田区南蒲田に移転いたしました。新本社の組織としての変更点は、設計部門の一部および評価・試験装置等を佐倉事業所（千葉県佐倉市）に集約・合理化を図り、お客様のニーズにより速く設計展開できるように体制を改革いたしました。

移転先詳細は下記のとおりとなります。

新住所：〒144-8581

東京都大田区南蒲田2丁目16番2号

テクノポート三井生命ビル

TEL：03-3734-0110（大代表）

FAX：03-3734-0120

総合受付は、同ビルの6階になります。

営業・技術・情報システム・業務監査部は、同ビルの6階

総務・経理・経営管理部は、同ビルの11階



連結財務諸表

Consolidated Financial Statement

第2四半期連結貸借対照表

【資産の部】

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 (平成25年9月30日現在)	前期末 (平成25年3月31日現在)
流動資産	11,963	11,270
現金及び預金	4,554	3,805
受取手形及び売掛金	3,870	3,936
たな卸資産	2,672	2,874
その他	865	653
固定資産	11,310	11,552
有形固定資産	9,065	9,244
無形固定資産	89	92
投資その他の資産	2,155	2,214
繰延資産	5	5
資産合計	23,278	22,828

【負債、純資産の部】

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 (平成25年9月30日現在)	前期末 (平成25年3月31日現在)
流動負債	8,526	8,833
支払手形及び買掛金	1,337	1,279
短期借入金	5,071	5,508
その他	2,117	2,045
固定負債	1,762	1,742
社債	180	197
長期借入金	589	691
その他	993	853
負債合計	10,288	10,575
株主資本	13,629	13,114
資本金	10,047	10,047
資本剰余金	1,586	4,520
利益剰余金	1,999	△ 1,449
自己株式	△ 3	△ 3
その他の包括利益累計額	△ 658	△ 880
少数株主持分	18	19
純資産合計	12,990	12,252
負債純資産合計	23,278	22,828

第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月 1 日 至 平成25年9月30日)	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月 1 日 至 平成24年9月30日)
売上高	11,113	10,500
売上原価	7,919	8,326
売上総利益	3,194	2,174
販売費及び一般管理費	2,767	2,777
営業利益	426	△ 603
営業外収益	363	111
営業外費用	148	510
経常利益	641	△ 1,002
特別利益	32	4
特別損失	－	989
税金等調整前四半期純利益	673	△ 1,987
法人税、住民税及び事業税	154	80
法人税等調整額	3	△ 11
少数株主損益調整前四半期純利益	515	△ 2,056
少数株主利益	△ 0	△ 0
四半期純利益	515	△ 2,056

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月 1 日 至 平成25年9月30日)	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月 1 日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,434	620
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 0	△ 826
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 736	△ 257
現金及び現金同等物に係る換算差額	44	△ 53
現金及び現金同等物の期首残高	3,795	5,292
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,537	4,775

■ 会社の概要 (平成25年9月30日現在)

商 号	山一電機株式会社
所 在 地	東京都大田区南蒲田2丁目16番2号
設 立	昭和31年11月
資 本 金	100億4,706万円
従 業 員 数	350名 (連結 2,269名)
主な事業内容	1. テストソリューション事業 2. コネクタソリューション事業 3. 光関連事業

■ 株式の状況 (平成25年9月30日現在)

① 発行可能株式総数	60,000,000株
② 発行済株式総数	23,289,775株
③ 株主数	5,991名
④ 単元株式数	100株
⑤ 大株主	

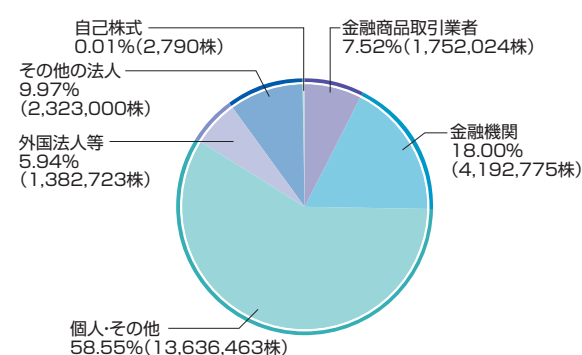
株 主 名	持株数	持株比率
	株	%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,154,900	4.96
日 本 証 券 金 融 株 式 会 社	1,009,300	4.33
S M K 株 式 会 社	839,200	3.60
山 一 電 機 従 業 員 持 株 会	838,188	3.60
株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行	619,300	2.66
山 一 電 機 取 引 先 持 株 会	592,700	2.55
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	473,675	2.03
楽 天 証 券 株 式 会 社	382,000	1.64
株 式 会 社 S B I 証 券	353,100	1.52
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	265,600	1.14

(注) 持株比率は、自己株式2,790株を控除して計算しております。

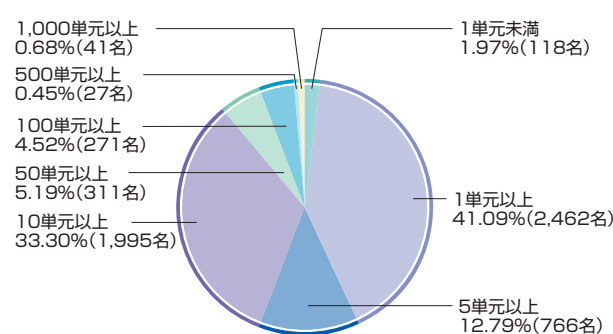
■ 役員 (平成25年9月30日現在)

代表取締役社長	太 田 佳 孝	常 勤 監 査 役	近 岡 伸
取 締 役	加 藤 勝 市	社 外 監 査 役	吉 澤 壽 美 雄
取 締 役	土 屋 武	社 外 監 査 役	多 田 郁 夫
取 締 役	亀 谷 淳 一		
取 締 役	渡 部 武 光		

■ 所有者別株式数分布状況 (平成25年9月30日現在)



■ 所有株数別株主数分布状況 (平成25年9月30日現在)



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel. 0120-232-711（通話料無料）
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所（市場第1部：証券コード6941）
公 告 の 方 法	電子公告により行う （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。）

【お知らせ】

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

IRサイトのご案内

当社では、Web上で「投資家情報」として次のような情報を公開しています。今後も、株主の皆様への情報開示の内容を充実し、迅速に開示を行っていく所存です。

Web上で
ご覧いただける
投資家情報

- ・IRカレンダー
- ・決算短信
- ・株主のみなさまへ
- ・有価証券報告書
- ・お問合せ

<http://www.yamaichi.co.jp/aboutus/ir/ir.shtml>



〒144-8581 東京都大田区南蒲田2丁目16番2号
テクノポート三井生命ビル
☎03-3734-0171（代表） ☎03-3734-0120
ホームページアドレス <http://www.yamaichi.co.jp>

